

監視カメラは見えています

こんなごみ出しはルール違反です！

★ 不法投棄は犯罪です（5年以下の懲役若しくは1千万円以下の罰金）

いっこうに減らないごみの不法投棄を防止するため、市内全域でパトロールを強化しています。不法投棄を見つけたときは、長岡市環境業務課（電話24-2837）又は各支所市民生活課（栃尾は環境衛生課）へご連絡ください。土地の管理者や警察と協力して対応にあたります。

★ みだりにごみを捨てないで

家庭から出たごみは、ご自分の町内の決められたごみステーションに出しましょう。

小売店等へのごみの持ち込みはやめましょう。

持ち込みであふれるごみ箱→
屋外のごみ箱を店内に移したお店もあります。



ペン型自己注射針 “燃やすごみ”に出せます

針ケースを装着し、ふたのあるプラスチック製容器に入れた後、“燃やすごみ”指定袋に入れて（医）と明記して出してください。

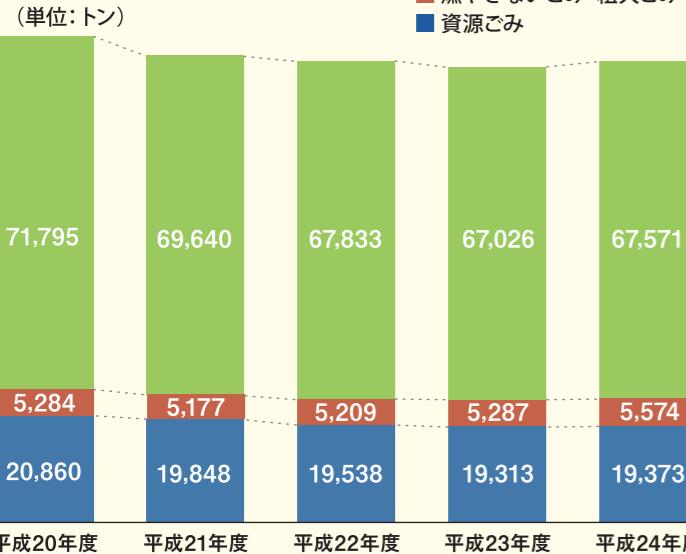


事業所の機密文書 資源にできます

事業所から多量の紙がごみとして出されていますが、そのまま焼却しては資源の無駄となります。機密を保護しながらリサイクルできる業者もありますのでぜひご検討ください。



ごみの量の推移



平成24年度のごみ

平成24年度の長岡市のごみと資源物の排出量は、合計92,518トン。前年度に比べ約900トン増加しました。

内訳を見ると、「燃やさないごみ・粗大ごみ」の増加率が高くなっています。

不要なものは買わない、繰り返し使うなどして、一層のごみの減量とリサイクルにご協力ください。



3R
Reduce
リデュース
Reuse
リユース
Recycle
リサイクル
ごみを出さない
繰り返し使う
再び資源にする
を生活の中に

やがおかの

ごみ改革

ご家族みんなで
お読みください

長岡市ごみ情報誌

Vol.28

平成25年7月

この情報誌は、長岡市のごみの現状や、ごみの減量とリサイクルを進めるための取り組みを紹介していきます。



ご協力により、生ごみから順調にガスが出ています！
～生ごみバイオガス発電センターは見学もできます～

“燃やすごみ”的減量と生ごみの資源化、運搬コスト等を総合的に検討して、“生ごみ”を週2回、“燃やすごみ”を週1回とする収集方法にしました。

ご理解とご協力を願いいたします。



バイオガス発電装置で発電した電力は、
生ごみバイオガス発電センターと隣のごみ焼却施設で使用します。



左側はガスホルダー、その右に生ごみ発酵槽、
左奥がごみ焼却施設です。

発行：〒940-0015 長岡市寿3-6-1 長岡市環境部環境業務課
電話：0258-24-2837 (番号のかけ間違いにご注意ください)
FAX：0258-24-6553 e-mail:kankyogy@city.nagaoka.lg.jp

見学のお申し込みは
環境施設課へ
電話24-2838



“燃やすごみ”のさらなる減量のためにできること

“燃やすごみ”を調べた結果、資源となる紙や衣類、プラ容器なども多く含まれていました。これらを分別することが減量のポイントです。

無料

資源物の拠点回収を上手に使いましょう！

新しく

- 古布(シーツ・タオル等)も回収します。
- × 洗剤の箱はにおいが残るため、回収できなくなりました。

日時 毎週土・日曜日(年末年始・祝日を除く) 午前9時～正午

※和島地域は第2・第4日曜日

場所 環境衛生センター(寿3)、希望が丘、中之島、栃尾、越路、三島、和島の各地域で実施。さらに長岡、小国、与板、山古志、寺泊、川口の各地域でも臨時開催します。市政だより等でお知らせします。

品目 家庭から出るものに限り、次の10品目



詳しくは昨年7月に発行したこの冊子(8ページ)か、環境業務課のホームページで→

紙箱は開いて平らにし、古紙回収の日に出しましょう



小さな箱や紙片は古封筒などにまとめ、バラけないように雑誌・チラシに挟んでください。牛乳やお酒の紙パックなど、耐水加工された紙製容器は再処理工程が異なるため、拠点回収や店頭回収へ持ち込んでください。

衣類等は市の拠点回収かリサイクル協力店へ



靴下、下着、着物を含む衣類全般。また、今月からタオル、シーツ、毛布、タオルケットも拠点で回収します。(汚れや破れのないもの。なお、リサイクル協力店では引き取れない衣類もあります。)

プラ容器は資源化しましょう



マークのある緩衝材や和紙風のお菓子の袋は資源物です。納豆の容器は漬け置きすると汚れが取れやすくなります。
※プラ容器=プラスチック製容器 包装材のことです。

“びん・缶・ペットボトル”とプラ容器 正しく分けましょう！



分別や出し方が違っていると、再生処理の際に機械が故障して多大の修理費がかかったり、作業員がけがをしたりします。正しい分別にご協力ください。

これらはプラ容器です



食用油のボトルやマヨネーズ容器等もっとも間違えやすい容器です。水洗いしてください。口元の汚れが落ちないときは切って“燃やすごみ”。ふたはプラ容器に出します。

発泡スチロール
商品保護の緩衝材は資源物となります。
※透明又は半透明の袋で出してください

“びん”で出せます



化粧品のガラスびん
さっと水洗いして資源にしましょう。

“燃やさないごみ”



びんのふたや栓

“有害危険物”



乾電池



危険な刃物やペンキが入ったままの缶、吸い殻を入れたびんなどは、どうか混ぜないでください。

間違えやすい “生ごみ”と“燃やすごみ”

新しく ペット用シートが“生ごみ”的日に出せます！

週2回収集

生ごみ



水切りネットやビニール袋(透明・半透明)に入れてから指定袋に入れてもかまいません。

週1回収集

紙おむつ等 (燃やすごみ)



指定袋のおむつの絵を○で囲んでください。

燃やすごみ



すべての“燃やすごみ”が出せますが生ごみは、できるだけ分別してください。